

熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー

令和2年7月31日掲載

1年2組 小田 陽平

僕はこの前、初めての定期テストを終えました。期末テストなんて小学校のテストと対して変わらないだろうと思っていました。だから、僕は勉強をやりたい時にやる、やりたくない時はパパッとすませるという感じでした。でも、どんどんテストに近づいてくるとテストへの不安が膨らんでいきました。

そして迎えたテスト当日。僕は不安と自信の微妙な間にいました。テスト勉強をしていない不安と、もしかしたら簡単な問題かもしれないという自信でした。

でも、現実はそんなに甘くありませんでした。テスト中にどんどん過ぎていく時間の中で、僕は一生懸命に問題を解いていきました。でも、時間が足りないままでの教科もテストが終わってしまいました。

テストが1教科返ってきたときには、周りの友達の良い点数をとっていて、自分は決して良いとは言えないような点数でした。僕は、自分がこうなることは、テストを受けた後にうすうす気づいていました。でもテストが終わってからこんなことを考えることはおかしいことです。テスト前の自分の心の弱さが悔やまれます。

しかし、逆に考えると今自分を鍛えられる時がきたということになります。このように何事もマイナスに考えずにプラスに考えた方が良いことを今回のテストで学びました。